

令和2年度 大田区立志茂田小学校 自己評価 報告書

○ 本校の概要

昨年度開校60周年記念行事を行った。児童には自分が生活する学校や地域の歴史を知るとともに、その一員としてできることを考え実行することを通して学校や地域を愛する心情を育む教育を行った。今年度も引き続き取り組むことにより、60周年のレガシーとして位置付ける。また、カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた授業改善をPDCAサイクル化する。着任以来の課題である自尊心の醸成について、今年度は子どもの「生きる力」を育むプログラム事業実施校として、校内研究に位置付け教科横断的な指導に挑戦する。なお、全員が研究授業を実施することにより授業力を向上させる。新校舎・校庭の竣工に伴い、「一校一取組」に加え新たに学級単位の「マイ・クラス・スポーツ」を設定し、体力向上に資する。感染症対応により前例のない予測不能な年であるが、「柔軟性」と「創造力」を学校経営のキーワードとし、一人一人の発想を積極的に取り入れることを通じて経営参画意識を高める。その際これまでルーティンとされてきた行事等を見直し、コンパクトかつ内容の充実した教育活動を展開する。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 7 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, コメント. Rows include categories like '未来社会を創造的に生かす', '学力の向上', '豊かな心の育成', '体力の向上と健康の増進', '魅力ある教育環境づくり', '学校・家庭・地域が担う役割'.

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。

○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。

○学校関係者評価の「評価」は、A：自己評価は適切である B：自己評価はおおむね適切である C：自己評価は適切ではない D：評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。